

取扱説明書

保存用

日立高天井用LEDランプ
E39口金タイプ

HITACHI
Inspire the Next

日本国内用

【一般形】

型式：LME11AMNC1 ・ LME16AMNC1 ・ LME21AMNC1

- このたびは日立LEDランプをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
- LEDランプの取付工事には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず電気工事店(有資格者)に依頼してください。
お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを、次のように説明しています。
ここに示した注意事項は、表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害を次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の例



「警告や注意を促す」
内容のものです。



してはいけない「禁止」
内容のものです。



実行していただく「指示」
内容のものです。

工事店様へ この取扱説明書は、工事終了後、必ずお客様にお渡しください。

安全上のご注意 (必ずお守りください)



警告

- LEDランプは天井取付専用です。壁や傾斜天井へ取り付けない。※落下による死亡やけがの原因となります。
- LEDランプを分解、改造しない。※火災・感電・落下による死亡やけがの原因となります。
- 防爆形ではありません。ガソリン・可燃性スプレー・シンナー・ラッカー・可燃性粉じんなど、引火する可能性のある場所では使用しない。※火災・爆発の原因となります。
- 取付工事は「取り付けかた」に従い、確実に行う。
※不備があると、火災・感電・落下による死亡やけがの原因となります。
- 高所作業を行う施工現場は、作業床(足場)を設置し、転落や落下の危険性を十分に排除する。
※転落などによる死亡やけがの原因となります。
- 高所作業を行うときは、転落事故防止のため、必ず安全帯を使用する。



注意

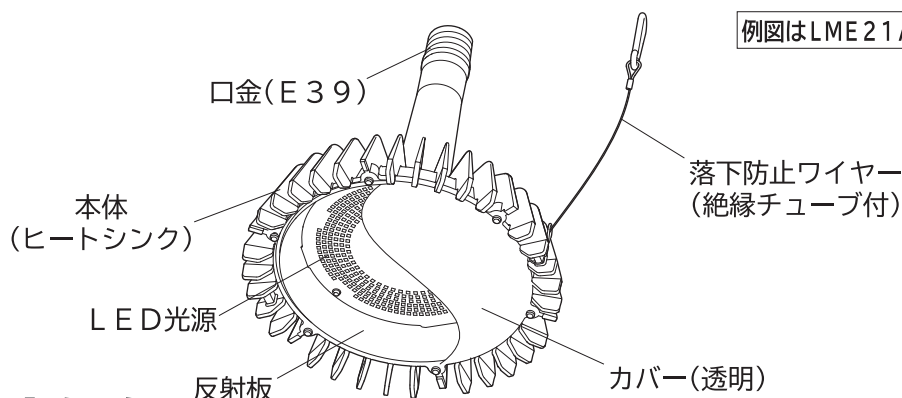
- 一般屋内用照明器具です。直射日光のあたる場所・湿気の多い場所・振動のある場所・雨の吹き込みを受ける場所・酸、アルカリなどの腐食性ガスの発生する場所・オイルミストや粉じんの発生する場所・風などが直接あたる場所では使用しない。※火災・感電・落下による死亡やけがの原因となります。
- LEDランプに物をぶつけたり、荷重をかけたり、無理な力を加えたり、傷を付けたり、落としたりしない。
※破損によるけがの原因となります。
- 周囲温度が下記以外の場所では使用しない。※火災・不点灯・短寿命の原因となります。
・反射笠なしの場合：-25℃～50℃ ・反射笠ありの場合：-25℃～40℃
- 放熱を妨げるような狭い空間で使用しない。※LEDランプが過熱し、火災・不点灯・短寿命の原因となります。
- カバー面を下にして、床などに直接置かない。※カバーの割れ・傷の原因となります。
- LEDランプは適合点灯装置以外との組み合わせでは使用しない。
※商用電源に直接接続したり、HIDランプ用安定器で使用した場合、破損・発煙・点灯回路損傷の原因となります。
- 既設の照明器具でご使用になる場合には、取り付け前に照明器具の点検を行い、内部配線の絶縁劣化などの異常が確認された場合は照明器具を交換する。※火災・感電の原因となります。
- 安全のため既設の照明器具の寿命内(目安は8～10年)で使用する。※落下による死亡やけがの原因となります。
- LEDランプと被照射物は1m以上離して使用する。※1m以上離さないで、火災・被照射物の変色や変形の原因となります。
- 既設の照明器具(吊具、反射笠)にガード類(ガラスプロテクタ、ネットプロテクタ)が取り付けられている場合は外して使用する。※LEDランプが過熱し、火災・不点灯・短寿命の原因となります。

その他のご注意

- 500Vを超える絶縁抵抗計を用いて、絶縁抵抗試験をしない。※故障の原因となります。

各部の名前

※取り扱いを説明するため一部省略抽象化した図です



取り付けかた

1 取り付け前に確認する。

- 取付部(造営材や吊具)の強度がLEDランプ質量(表1)に十分耐えることを確認する。

2 LEDランプを取り付ける。

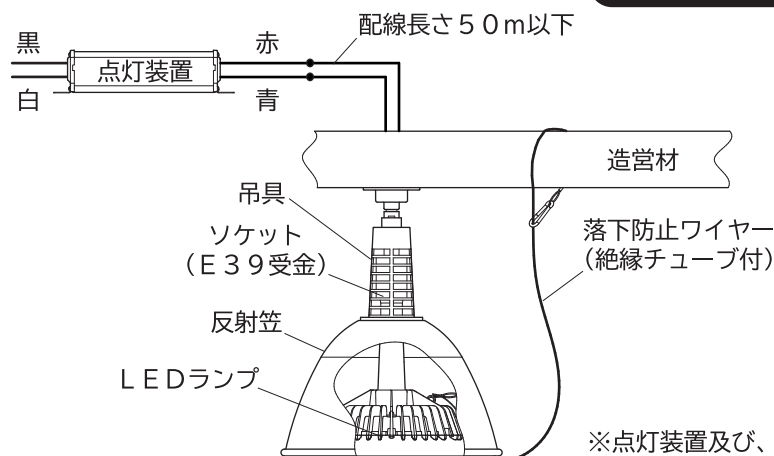
- ソケット(E 39受金)に確実に取り付けてください。

LEDランプ質量(表1)

型式	質量
LME11AMNC1	1.1 kg
LME16AMNC1	1.6 kg
LME21AMNC1	

※落下防止ワイヤーを含まない。

図1 取付施工例



注意 適合点灯装置を使用する

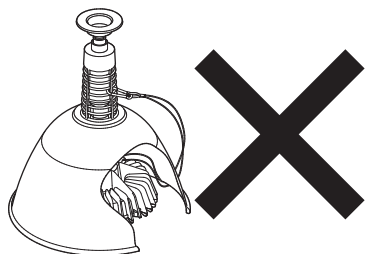
- LEDランプには極性はありません。
- ソケット口出線と電源線の接続は、電気設備の技術基準省令7条(内線規定1335-7~9)に従い圧着端子・スリーブ等を用いて確実に行う。(手より接続禁止)

※点灯装置及び、取付用吊具は別途ご用意ください。

<取り付け時の注意>

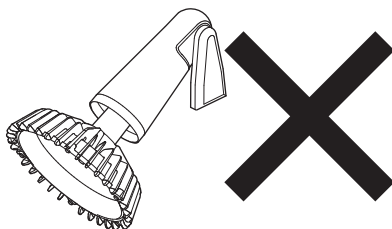
落下防止ワイヤーは吊具へ取り付けない

- 万一吊具ごと落下した場合の安全のため、落下防止ワイヤーは、強度のある造営材へ取り付けてください。



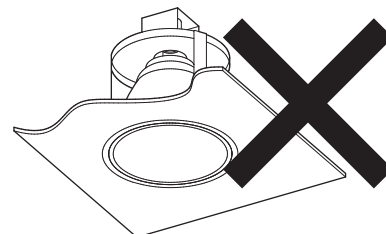
LEDランプは斜めに取り付けない

- LEDランプを斜めに取り付けるとLEDランプの強度不足により破損・落下の原因となります。



ダウンライトには取り付けない

- LEDランプの重さにより器具ごと落下する原因となります。(但し、吊りボルトで固定されている場合は取り付け可能です)



3 日立点灯装置の取扱説明書に従い、適合点灯装置を取り付ける。

4 取り付け完了後、絶縁抵抗を確認する。

- 絶縁抵抗試験は500V以下の絶縁抵抗計を用いる。※故障の原因となります。

5 正常に点灯するか確認する。

安全上のご注意（必ずお守りください）

⚠ 警告

- LEDランプを分解、改造しない。※火災・感電・落下によるけがの原因となります。
- LEDランプのすきまや放熱穴に、金属類を差し込まない。※火災・感電の原因となります。
- LEDランプを布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりして使用しない。※火災の原因となります。
- 防爆形ではありません。ガソリン・可燃性スプレー・シンナー・ラッカー・可燃性粉じんなど、引火する可能性のある場所では使用しない。※火災・爆発の原因となります。
- 煙がでたり異臭がしたら、すぐに電源スイッチを切り、製品の使用をやめる。※火災・感電の原因となります。
- お手入れの際は、必ず電源を切る。※感電の原因となります。

⚠ 注意

- LEDランプの近くで温度の高くなるもの(ストーブ・ガスレンジ等)を使用したり、近くに燃えやすいものを置かない。
※故障・火災の原因となります。
- LEDランプの発光面を直視しない。※目を傷めたり、目に悪影響を及ぼすおそれがあります。
- カバーが破損したままで使用しない。
※性能を保てないことやカバーの落下によるけがの原因となります。
- 油類、薬品などが付着する場所では使用しない。※樹脂などの劣化により、LEDランプ故障の原因となります。
- 振動や衝撃のある場所や、風が直接あたる場所では使用しない。
※落下による死亡やけがの原因となります。
- 湿度の高い場所、塩素を使用している屋内プールでは使用しない。※LEDランプ破損の原因となります。
- 酸、アルカリなどの腐食性ガスの生じる場所では使用しない。
※LEDランプの破損の原因となります。
- 調光機能の付いた回路では使用しない。※不点灯・短寿命の原因となります。
- LEDランプは適合点灯装置以外との組み合わせでは使用しない。
※商用電源に直接接続したり、HIDランプ用安定器で使用した場合、LEDランプの破損・発煙・点灯回路損傷の原因となります。
- 冬季など、長時間使用しない施設では、湿気対策として定期的に通電する。
※周辺の湿気により絶縁が低下し、漏電による感電の原因となります。
- 明るく安全に使用するために、定期的に清掃・点検をする。3年に1回は電気工事店等の専門家による点検を実施し、不具合がある場合は交換する。
- LEDランプには寿命があります。LEDランプの光源は寿命が来ても点灯し続けますが、設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行していますので、点検・交換する。
- 既設の照明器具(吊具、反射笠)にガード類(ガラスプロテクタ、ネットプロテクタ)が取り付けられている場合は外して使用する。※LEDランプが過熱し、火災・不点灯・短寿命の原因となります。

ご使用上の注意

- 電波の弱い場所(山間・鉄筋建物等)では、ラジオや室内アンテナ使用のテレビに影響することがあります。
- LEDランプの近くで赤外線リモコン方式のテレビなどを使用するのはお避けください。リモコンを操作しても作動しないことがあります。
- LEDランプの近くで同時通訳機等の誘導無線やワイヤレスマイクの使用はお避けください。雑音が入り正常に作動しないことがあります。
- LED素子は製造上、発光色、明るさにバラツキがあるため、同一製品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。また、同一LEDランプ内でもLED素子のバラツキによる発光色のムラ、明るさのムラが生じることがあります。
- 照射距離が近い場合や被照射面によっては明るさのムラが発生することがあります。
- LEDランプの光源は交換できません。交換の際はLEDランプごと交換してください。
- LEDランプ周囲に硫黄成分が存在する場所(温泉地など)での使用はお避けください。光学特性などに不具合が発生することがあります。

仕様

この製品は日本国内用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。
また、アフターサービスもできません。

明るさ区分	型式	質量(kg) ※1	使用周囲温度(℃) ※2	適合点灯装置
水銀ランプ250クラス	LME11AMNC1	1.1	反射笠なし： -25~50 反射笠あり： -25~40	BK10CLN14C
水銀ランプ400クラス	LME16AMNC1	1.6		BK14CLN14C
メタルハライドランプ 400クラス	LME21AMNC1			BK19CLN14C

※1. 落下防止ワイヤーを含まない。
※2. 点灯装置の使用周囲温度は、点灯装置の取扱説明書をご確認ください。

お手入れ (必ず電源を切ってから行ってください)



禁止

- みがき粉・ベンジンなどの揮発性のもの・アルカリ系洗剤・化学ぞうきんでふいたり殺虫剤をかけないでください。またLEDランプの水および洗剤の丸洗いは絶対にお避けください。
※割れ・傷・変色・サビの原因となります。
- 点灯中や消灯直後は、LEDランプが高温になっているので触れないでください。
※やけどの原因になります。



必ず守る

- 製品がほこりなどで汚れますと、明るさが低下します。汚れが目立ちはじめましたらきれいな布を水またはうすめた中性洗剤に浸してよく絞ってからふきとり、さらに乾いた布でふいて仕上げてください。

保証とアフターサービス

- LEDランプの保証期間は、商品お買上げ日より1年間です。
- 保証期間を過ぎているときは、お買い上げの販売店(工事店)にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。
- ご使用中、LEDランプに異常が生じた場合は直ちに使用を中止し、電気工事店または以下の照明サービスセンターにLEDランプの型式・故障状況を連絡のうえ修理を依頼してください。

照明サービスセンター：電話(0120)-335-762 受付時間：土日祝日を除く9:00-17:00